
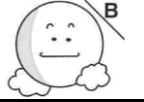







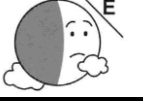








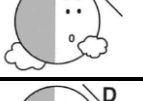
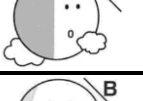

# 板橋区の景況

これは、令和5年6月に調べた区内中小企業の景気動向と、これから先の3カ月間（令和5年7～9月期）の予想をまとめたものです。

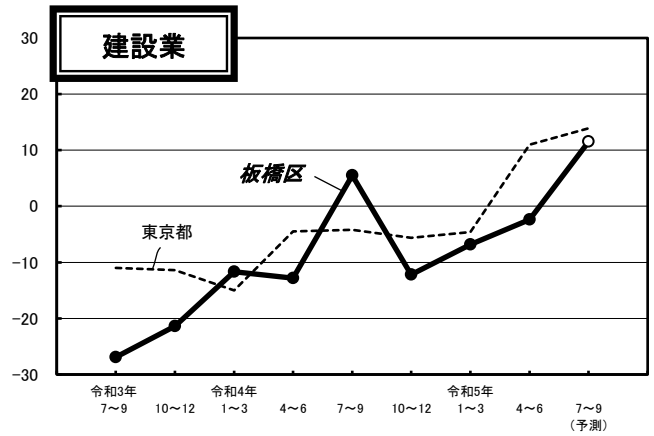
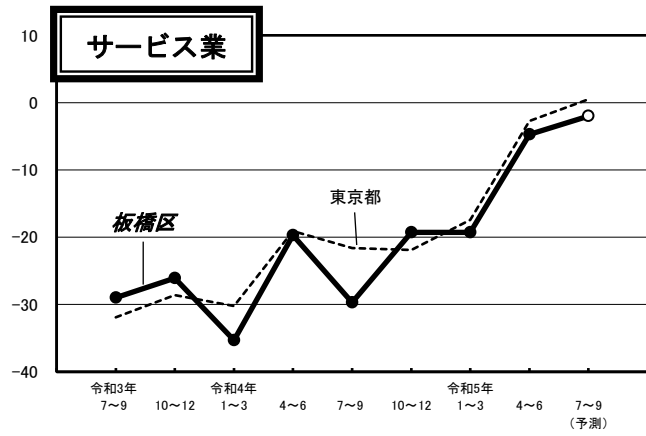
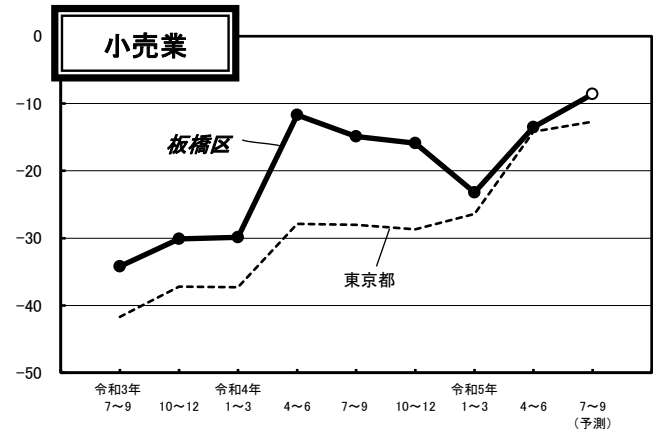
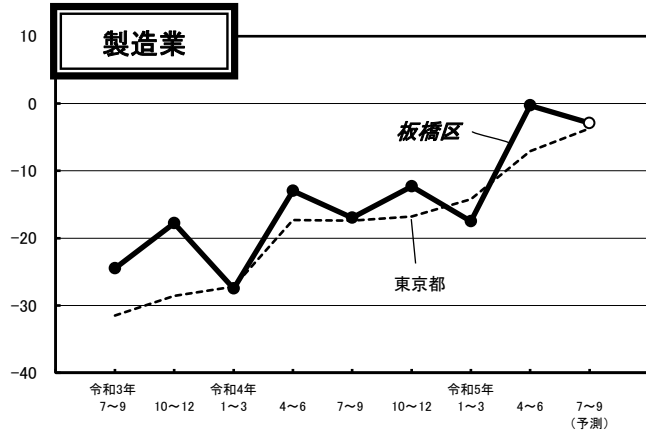
## 令和5年4～6月期

調査対象 製造業 70社 小売業 54社  
 サービス業 50社 建設業 56社  
 調査方法 面接聴取  
 調査機関 (一社) 東京都信用金庫協会  
 分析・作成 (株) 東京商工リサーチ

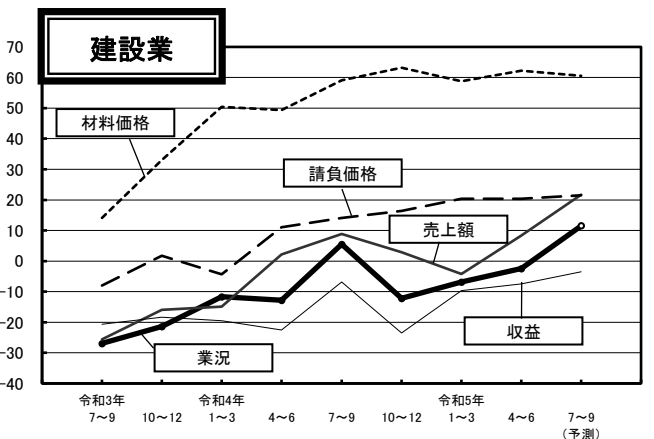
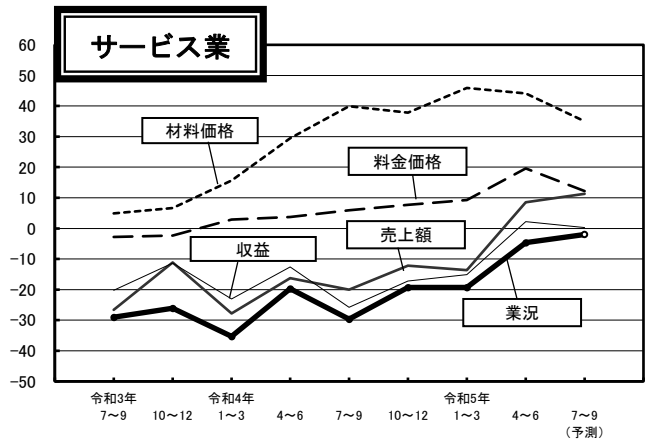
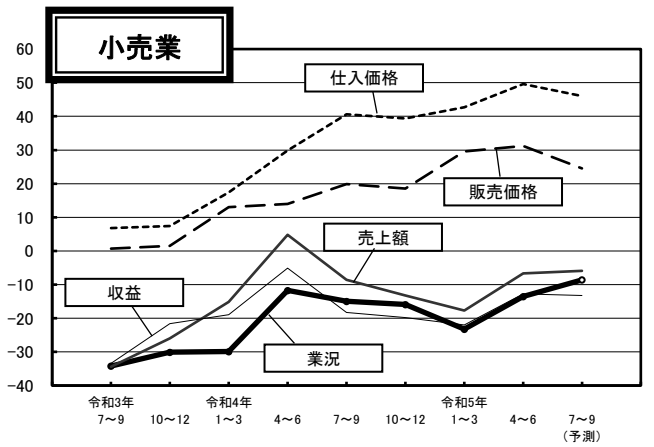
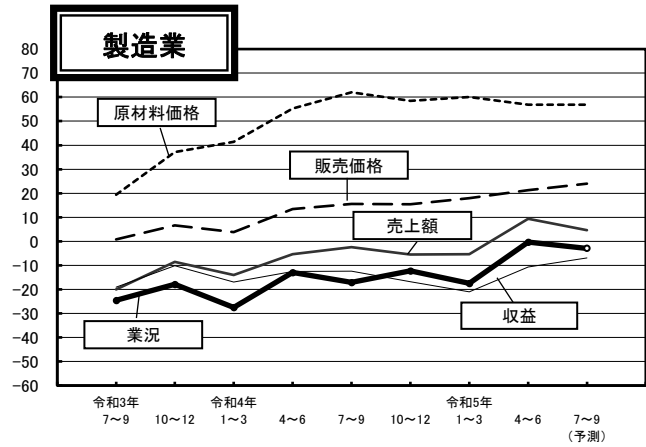
							
	好調 ←			普通	→ 不調		
製造業	20以上	19～10	9～0	△1～△10	△11～△20	△21～△30	△31以下
小売業	10以上	9～0	△1～△10	△11～△20	△21～△30	△31～△40	△41以下
サービス業	15以上	14～5	4～△5	△6～△15	△16～△25	△26～△35	△36以下
建設業	20以上	19～10	9～0	△1～△10	△11～△20	△21～△30	△31以下

製 造 業	前期		業況は17.2ポイント増の-0.3と大きく厳しさが和らいだ。売上額は14.8ポイント増の9.4と増加に転じ、収益は10.3ポイント増の-10.7と大きく減少幅が縮小した。資金繰りは5.8ポイント増の-7.5と大きく窮屈感が緩和した。来期の業況は2.6ポイント減の-2.9とやや低調感が強まる見込みである。
	今期		
	来期		
小 売 業	前期		業況は9.7ポイント増の-13.5と大きく厳しさが和らいだ。売上額は11.0ポイント増の-6.7、収益は9.2ポイント増の-12.8とともに大きく減少幅が縮小した。資金繰りは10.5ポイント増の-6.2と大きく窮屈感が緩和した。来期の業況は4.9ポイント増の-8.6とやや厳しさが和らぐ見込みである。
	今期		
	来期		
サ ー ビ ス 業	前期		業況は14.6ポイント増の-4.7と大きく厳しさが和らいだ。売上額は22.1ポイント増の8.5、収益は17.3ポイント増の2.2とともに増加に転じた。資金繰りは12.0ポイント増の0.4と容易となった。来期の業況は2.7ポイント増の-2.0とやや厳しさが和らぐ見通しである。
	今期		
	来期		
建 設 業	前期		業況は4.4ポイント増の-2.4とやや厳しさが和らいだ。売上額は12.5ポイント増の8.3と増加に転じ、収益は2.2ポイント増の-7.5とやや減少幅が縮小した。資金繰りは0.1ポイント減の-4.7と前期並となった。来期の業況は13.9ポイント増の11.5と好転する見通しである。
	今期		
	来期		

## 板橋区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



## 業況と売上額、収益等の動き（実績）と来期の予測



## 板橋区 業種別 経営上の問題点

	製造業	小売業	サービス業	建設業
第1位	原材料高 47 %	売上の停滞・減少 43 %	材料価格の上昇 30 % 売上の停滞・減少 30 %	材料価格の上昇 63 %
第2位	売上の停滞・減少 36 %	仕入先からの値上げ要請 28 %	人手不足 22 %	人手不足 30 %
第3位	利幅の縮小 23 %	利幅の縮小 26 %	同業者間の競争の激化 20 %	売上の停滞・減少 27 %
第4位	工場・機械の狭小・老朽化 14 % 仕入先からの値上げ要請 14 %	人手不足 19 %	店舗・設備の狭小・老朽化 12 %	利幅の縮小 16 %
第5位	同業者間の競争の激化 11 %	商店街の集客力の低下 17 %	利幅の縮小 10 % 取引先の減少 10 %	同業者間の競争の激化 11 %

## 板橋区 業種別 重点経営施策

	製造業	小売業	サービス業	建設業
第1位	経費を節減する 46 %	経費を節減する 41 %	経費を節減する 42 %	経費を節減する 52 %
第2位	販路を広げる 44 %	宣伝・広告を強化する 20 %	販路を広げる 36 %	販路を広げる 43 %
第3位	人材を確保する 24 %	人材を確保する 19 %	人材を確保する 24 %	人材を確保する 38 %
第4位	新製品・技術を開発する 14 %	品揃えを改善する 17 %	宣伝・広告を強化する 16 %	情報力を強化する 16 %
第5位	情報力を強化する 11 %	商店街事業を活性化させる 11 %	技術力を強化する 12 %	技術力を高める 11 %

## 東京都の景況

### ＜製造業＞

業況は半導体不足の緩和が進んでいるといった好材料も加わり大幅に改善した。売上額・受注残については増加に転じ、収益は水面下ながら大きく持ち直した。価格面では販売価格は上昇傾向が続き、原材料価格は前期並の上昇が続いている。来期の業況は引き続き改善が期待され、売上額・受注残・収益は今期同様の水準が保たれると予想している。

### ＜小売業＞

業況はコロナ禍も落ち着きを見せ客足が増加したことから水面下ながら大幅に改善した。売上額・収益においても大きく上向いた。価格面では仕入価格、販売価格ともに上昇が続いている。来期の業況は今期同様に推移すると予想している。売上額・収益においても変動なく推移すると見ている。

### ＜サービス業＞

業況は新型コロナの5類移行に伴い消費者の行動が活発になってきたことから、大幅に改善した。売上額・収益は大きく増加に転じた。価格面では料金価格は大幅に上昇傾向を強め、材料価格は前期並の上昇が続いている。来期の業況は好調に転じることが期待され、売上額・収益は今期同様の増加傾向が続くと見ている。

### ＜建設業＞

業況は大きく好転した。売上額・受注残も大幅に増加に転じ、施工高は増加傾向を強めた。収益は大幅に減少幅を縮小させた。価格面では建設資材の高騰により材料価格の上昇が続いている。来期の業況はさらに好感度が強まると予想している。売上額・受注残・施工高は今期並の増加が続き、収益はわずかに好転すると見ている。

# 特別調査「アフターコロナと中小企業」

## 問1. 「賃上げ」及び「一時金支給」の実施状況

	賃上げの実施					一時金支給の実施					
	販売価格の 引上げ	経費の節減	内部留保の 取り崩し	その他	賃上げはし ていない	販売価格の 引上げ	経費の節減	内部留保の 取り崩し	その他	一時金は支 給していな い	
全体	13.6	10.3	4.8	0.4	70.7	4.4	5.1	3.3	1.5	77.7	
業 種	製 造 業	13.0	14.5	8.7	1.4	60.9	2.9	4.3	5.8	2.9	69.6
	小 売 業	11.1	7.4	3.7	-	77.8	5.6	1.9	-	1.9	87.0
	サービス業	8.0	6.0	-	-	86.0	4.0	4.0	-	-	84.0
	建 設 業	14.3	16.1	5.4	-	64.3	5.4	5.4	7.1	-	73.2

## 問2. 価格上昇分相当の転嫁状況

	原材料・仕入価格				電力・エネルギー価格				
	全て転嫁で きている	ほぼ転嫁で きている	やや転嫁で きている	転嫁できて いない	全て転嫁で きている	ほぼ転嫁で きている	やや転嫁で きている	転嫁できて いない	
全体	2.6	19.3	44.5	33.6	1.8	8.8	40.9	46.0	
業 種	製 造 業	5.7	21.4	42.9	30.0	2.9	8.6	38.6	44.3
	小 売 業	-	20.4	44.4	35.2	-	11.1	38.9	50.0
	サービス業	4.0	8.0	40.0	48.0	4.0	8.0	32.0	56.0
	建 設 業	-	21.4	57.1	21.4	-	5.4	58.9	32.1

## 問3. コロナ感染前と比較した現在の売上状況

	大幅増加 (201%以上)	増加(151% ~200%)	やや増加 (111%~ 150%)	ほぼ変わ らない(90~ 110%)	やや減少 (71%~ 89%)	減少(51% ~70%)	大幅減少 (50%以下)	
全体	0.4	2.6	17.9	42.7	29.9	5.8	0.7	
業 種	製 造 業	-	5.7	18.6	37.1	28.6	10.0	-
	小 売 業	-	-	13.0	42.6	37.0	7.4	-
	サービス業	2.0	2.0	18.0	42.0	26.0	8.0	2.0
	建 設 業	-	1.8	16.1	46.4	33.9	1.8	-

## 問4. 3~5年後に向けた事業展開

	現在の事業 を、現状のま ま継続した い	新しい販路・ 市場を開拓 したい	新しい製品・ 商品・サービ スを開発した い	全く異なる事 業を手がけ たい	事業は縮 小・撤退する	特に考えて いない(わか らない)	
全体	46.4	22.6	7.7	0.4	4.4	18.6	
業 種	製 造 業	38.6	27.1	14.3	-	1.4	18.6
	小 売 業	48.1	20.4	3.7	-	11.1	16.7
	サービス業	46.0	24.0	6.0	-	8.0	16.0
	建 設 業	58.9	14.3	5.4	-	1.8	19.6

## 問5. 職場環境改善に向けた実施状況

	賃上げ等、 待遇面の改 善	ワークライ フバランスの 充実	テレワーク 等、IT化の 推進	人事管理 (評価、処 遇)の適正 化	非正規雇用 の処遇改善	高齢者の就 業促進	女性が活躍 しやすい環 境整備	外国人人材 の活用	子育て、介 護との両立	特にな い	
全体	28.8	28.5	4.7	13.1	4.0	5.5	7.7	3.3	3.3	41.6	
業 種	製 造 業	40.0	32.9	4.3	18.6	7.1	7.1	12.9	1.4	7.1	31.4
	小 売 業	25.9	24.1	-	9.3	1.9	1.9	1.9	1.9	1.9	53.7
	サービス業	20.0	26.0	6.0	10.0	2.0	10.0	8.0	2.0	6.0	52.0
	建 設 業	32.1	32.1	3.6	16.1	3.6	3.6	7.1	8.9	-	37.5

この調査についてのお問い合わせは、下記までご連絡ください。

**板橋区 産業経済部 産業振興課**

TEL : 03 (3579) 2172 FAX : 03 (3579) 9756